

PVDR20A, RSA

1畦1条(同時2条)植え・1畦2条植え

■ 主要諸元

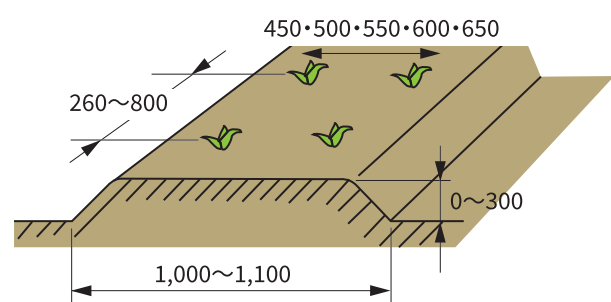
販売型式		PVDR20-A	PVDR20-RSA	
機体寸法	全長 (mm)	3,160		
	全幅 (mm)	1,835 (収納時1,725)		
	全高 (mm)	1,925 (収納時2,225)		
質量 (kg)	639	604		
エンジン	種類	空冷4サイクルガソリンエンジン GB400		
	総排気量 (L{cc})	0.391{391}		
	定格出力 (KW){PS/rpm}	5.8{7.9}/3,000		
	燃料タンク (L)	12		
走行部	車輪	前輪 (mm)	ノーパンクタイヤ φ600×90	
		後輪 (mm)	φ850×190	φ850×90 (ノーパンクタイヤ)
	トレッド	前輪 (mm)	1,200・1,270	
		後輪 (mm)	1,200・1,320	1,200・1,270・1,320
	変速段数	(段)	前進2、後進1 (HMT)	
	走行速度	前進 1 (m/s)	0~0.50	
前進 2 (m/s)		0~2.50		
後進 (m/s)		0~0.81		
掘取部	植付条数	2		
	植付条間 (mm)	450・500・550・600・650 (5段階)		
	植付株間 (mm)	260~800 (レバー-S: 260~500、レバー-L: 430~800)		
	昇降制御	油圧自動追従式		
	適応うね高さ (mm)	0~300		
苗搭載枚数 (枚)	16 (苗のせ台: 4 予備苗台: 12)			
適応作物	キャベツ・ハクサイ・ブロッコリー			
適応トレイ (農水省規格)	30角128穴、25角200穴			
作業能率 (計算値) (時/10a)	0.6~0.9			
安全性検査合格番号 (型式名)	NARO 20/177 (ヤンマーZ0011)			

※農水省規格トレイ(イセキ純正トレイ)以外のトレイは、植付作業に支障をきたす場合があります。

■ うね形状

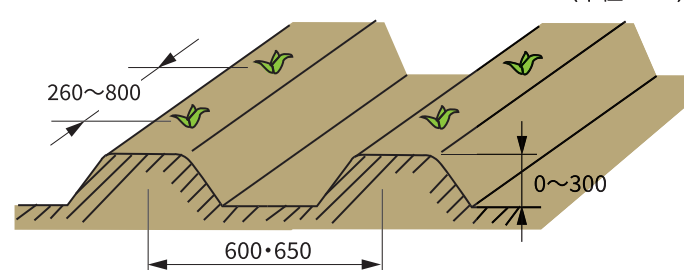
●1畦2条植え

(単位:mm)



●1畦1条植え

(単位:mm)



※2畦整形機でのうね立てを推奨します。

+

- 安全は私たちの願いです。
- 製品のお取扱いに当たっては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
 - ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。●事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。
 - 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

製品についてのご相談・ご意見は下記の取扱店までご連絡ください。

ごはんを食べていい日
天切にしたい日本の味……あみ

ISEKI
井関農機株式会社

〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
http://www.iseki.co.jp
7082-900-2866-0
2022年10月作成



**NIPPON
FOOD
SHIFT**

担当者



「歩く作業」から「乗る作業」へ！

歩行型に比べ、約2倍の高効率で 大幅な省力化を実現。

作業はトレイを補給するだけの乗用全自動で、規模拡大・コスト低減に貢献。

走行は乗用車感覚の丸ハンドルとペダル変速でスムーズ操作。

一度乗ったら手放せない

乗用全自動野菜移植機です。



国内3次排ガス自主規制対応エンジン搭載

PVDR20-A

PVDR20-RSA (狭幅タイヤ仕様)

1畦1条 (同時2条) 植え・1畦2条植え

■RS仕様

後輪が車輪幅90mmのため、狭いうね溝幅でもうねを崩しません。



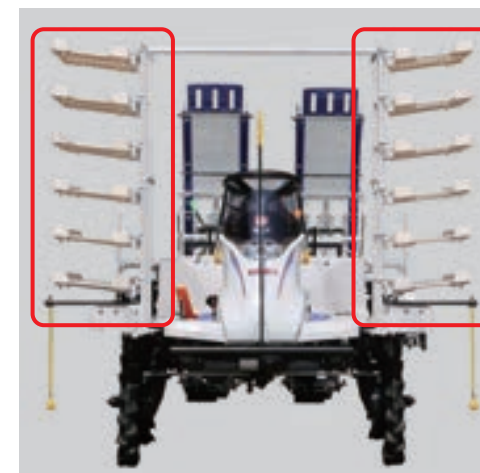
移植作業を大幅に効率化。



野菜トレイをセットするだけの 全自動同時2条植え。

歩行型全自動野菜移植機の約2倍の高効率作業で
キレイに植付けができます。

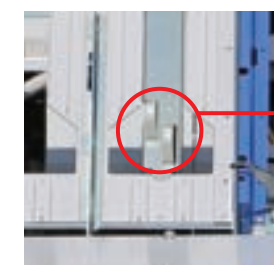
しかも乗用型なので作業者の疲労も大幅に軽減され
ます。



連続作業で能率アップ。

苗つぎ回数を少なくするため、野菜トレイは苗のせ台に
4枚、予備苗台に12枚の合計16枚積載できます。

※空トレイは、予備苗台を折りたたむことで収納可能です。



センサー

センサーが苗つぎのタイミングを感知し、
警報ブザーでお知らせ。
トレイのセット忘れによる欠株の心配があり
ません。

簡単操作に安心感をプラス。



PVDR20-RSAでの作業

最適速度をそのままキープ。低速時でもペダルの踏み込み調節が不要。

使いやすくなった新機構！

■ 速度固定機構

最適速度をそのままキープ。作業時にペダルを踏み続ける必要がなく、作業が楽になり疲れを低減します。



速度固定レバー

■ 速度設定機能

ペダルをいっぱい踏み込んだときの最高速度の上限を3段階で設定できるので、ペダルでの微調整が不要です。



速度設定レバー位置	使用する場面
高	<ul style="list-style-type: none"> 通常の植付作業 移動時（植付クラッチを切ると、速度が2倍になる）
中	<ul style="list-style-type: none"> 旋回スペースの狭いほ場等での植付作業（植付クラッチを切ると、少し速度が上がる）
低	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくり状態を見ながらの植付作業 ほ場の出入りやトラックへの積み・降ろし

両手はハンドル操作、足はペダル、前を向いたまま作業に集中。

■ ペダル変速e-move

ペダルの踏み具合だけで発進・停止・加減速ができるので、両手でハンドルを握り、前を向いたまま安心して作業ができます。

■ クラッチ・ブレーキ連動

ペダルでクラッチ・ブレーキが連動して作動。苗つぎ時の煩雑な操作がありません。

■ 車速を変えても株間は一定

植付機構と車速が連動しているので、車速が変わっても株間の間隔は一定に保つことができます。



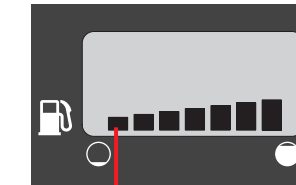
使用時間や燃料残量を確認できる。

ハンドルコラムの液晶パネルに、燃料の残量がひと目でわかる燃料計とアワーメータを表示します。



①燃料計

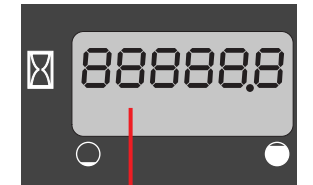
燃料の補給時期がわかり、作業中の燃料切れを防ぐことができます。



燃料の残量が少なくなると、左端のバーが点滅。

②アワーメータ

定期点検の時期を把握でき、適切なメンテナンスを行うことができます。



積算使用時間（エンジン稼働時間）を、1/10時間まで表示（0.1時間は6分）。

旋回がラク。

■ 植付昇降レバー

旋回時は、植付操作と昇降操作がワンレバーで簡単にできます。



植付昇降レバー

トレイに合わせてノンツールで簡単切り替え。

■ 横送り切替レバー&縦送り切替レバー

野菜トレイに合わせて、横送り・縦送り切り替えがワンタッチ、ノンツールで行えます。



横送り切替レバー

縦送り切替レバー

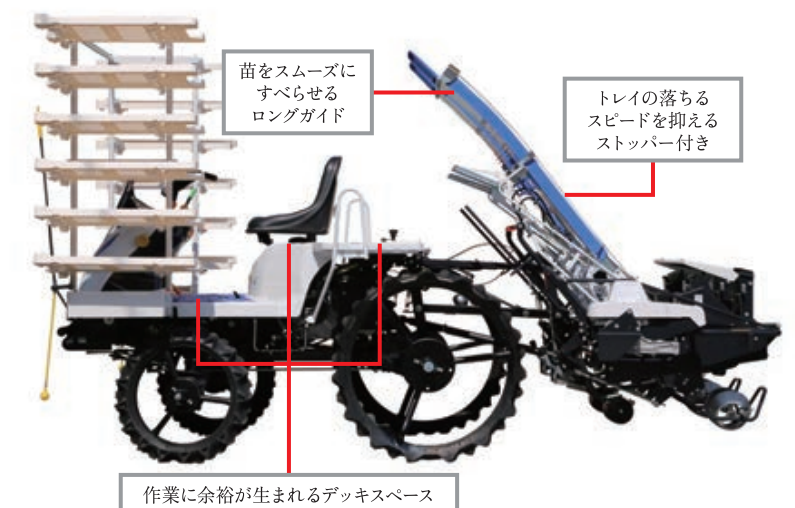
苗補給が簡単に、トレイ送しもスムーズに。

■ フラット&ワイドデッキ

足場が広く、余裕をもって苗つぎが行えます。

■ ロングガイド

トレイをすべらせるだけで簡単に苗を補給できます。



苗をスムーズにすべらせるロングガイド

トレイの落ちるスピードを抑えるストッパー付き

作業に余裕が生まれるデッキスペース

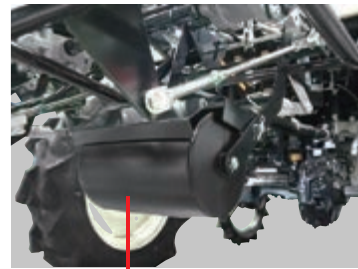
高精度植付けで、高品質な野菜づくり。

うね・溝どちらの凹凸にもスムーズに追従。

■ 自動植深さ制御 (ピッチングセンサ機構)

大きなうね溝の凹凸やうね高さの変化に追従し、植付深さを一定に保ちます。

2つの追従機能が同時に、左右独立して働くことにより、植付深さを常に精度良く一定に保つことができます。



ピッチングセンサ機構



左右独立植付フローティング機構

ローラ荷重は土の状態に合わせて3段階に調節できます。
(センサーローラへの土の付着を防止するスクレーパ付き。)

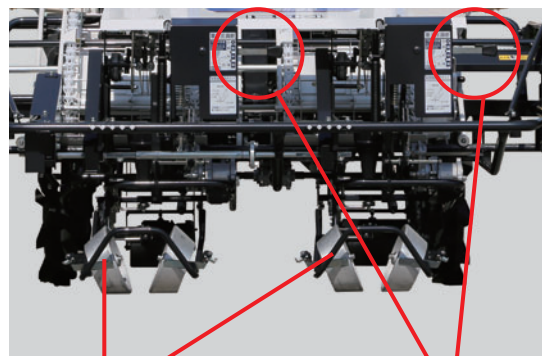
■ 左右独立植付フローティング機構

小さなうね高さの変化や左右で違ううね高さに追従し、植付深さを一定に保ちます。

移植後の活着が良い。

■ アルミ製覆土ローラ

- 植付けと同時に苗の株元を鎮圧。苗をまっすぐ植えるとともに、根鉢と土を密着させることで、活着が良くなり、初期生育の安定が図れます。
- 土離れが良く耐久性に優れた「アルミ製ローラ」です。
- ローラの間隔は土壌条件に応じて3段階に調節できます。
- 覆土ローラの圧力は、ほ場条件に合わせてレバー1本で5段階×2(パネの掛替え)に調節できます。



覆土ローラ

覆土圧調節レバー

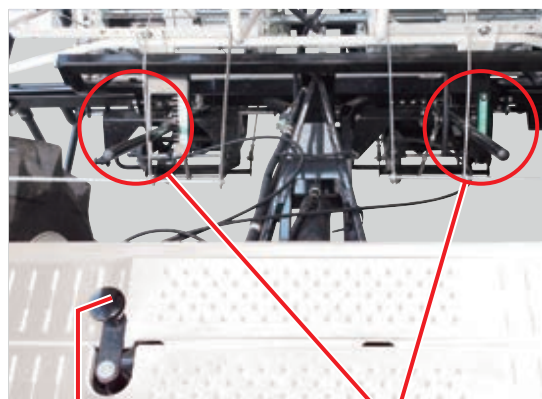


覆土圧調節レバー

作物に応じて株間・植付深さ調節が簡単にできる。

■ 株間調節ハンドル&植付深さ調節レバー

作物に応じた株間の選択や、ほ場の条件に応じた植付深さが、運転席から降りずに簡単に調節できます。

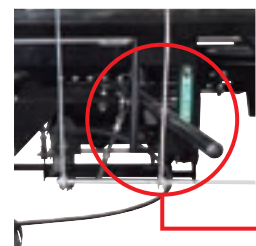


株間調節ハンドル

植付深さ調節レバー

260~800mmまで、無段階に調節できます。

植付深さを10段階に調節できます。



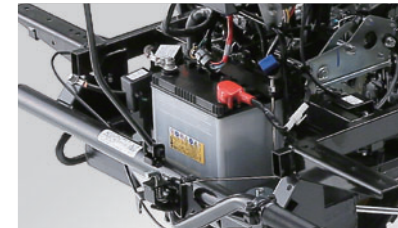
植付深さ調節レバー

植付株間	A・RSA仕様	260~800mm
植付深さ	10段階×ピン2段(ワンレバー)	

日常点検はしっかり、簡単。

1 バッテリーの点検

ボンネットが取り外せ、バッテリーのチェックが簡単です。



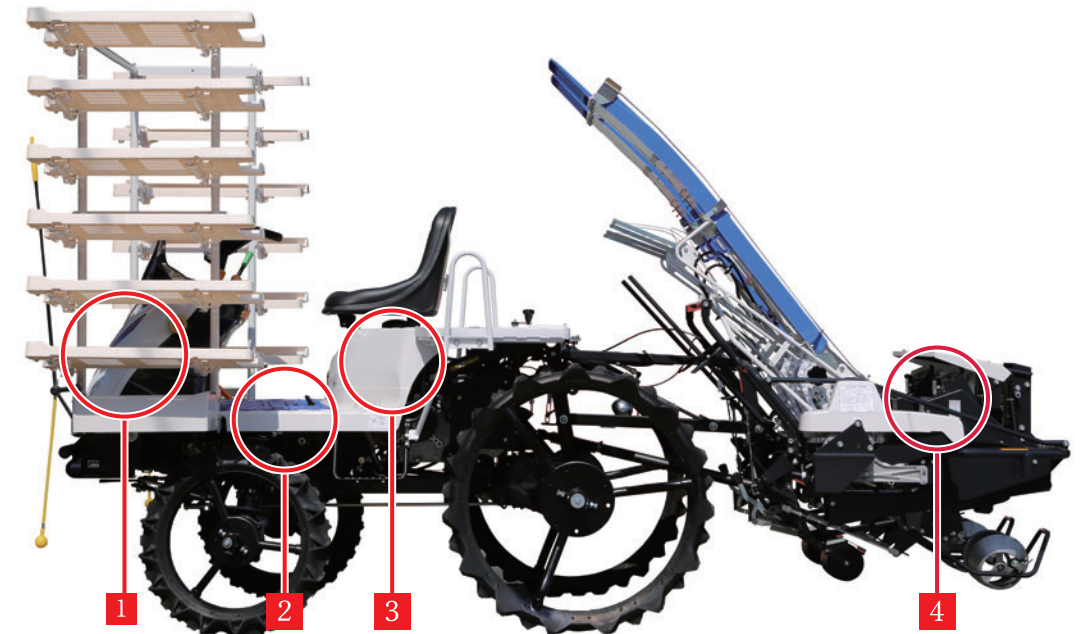
2 フロア下部点検部

ミッションオイルの点検や操作ロッドの調節が、ステップを外さずに行えます。



3 エンジン点検窓

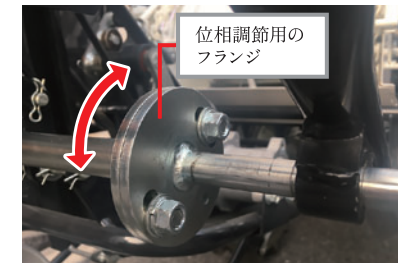
座席下のステップが取り外せ、エアクリーナやエンジンオイルの点検が容易にできます。



ランニングコストが低減する新機構!

4 植付部位相調節機構

長期間使用によるチェーンの伸びで発生する、左右の苗取爪の位相のずれをチェーンを交換することなく調節できる機構です。修理時間の短縮やランニングコストが低減できます。



いたずらや盗難を防止。

■ 個別キー

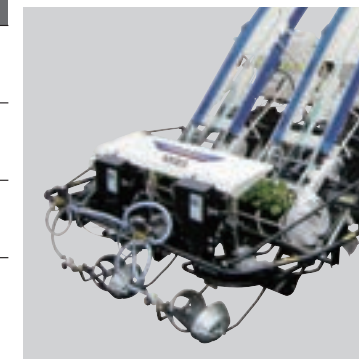
1台ごとに異なるキーを使用しているため、安心です。



充実のオプション。

名称(コードNo.)	備考
① かん水装置 (7035-048-0000-0)	20Lポリタンク×2個付き。(インブル扱い)
② 20kgウエイト (Y1TS-100-010-01)	4個まで搭載できます。(部品事業部扱い)
③ バックミラー (Y7C1-310-991-00)	(部品事業部扱い)
④ ホイールKIT (Y7C1-310-992-00)	標準仕様の後輪タイヤをRS車輪に変更するキット。(部品事業部扱い)

① かん水装置



④ ホイールKIT (PF2R,RS)

